クラウドクレジット株式会社

2018年9月14日

バルト三国自動車リースファンドⅡ5号

運用状況についての満期時報告

表記ファンドはこのたび、満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額	:JPY 14,370,000.-
うちローン貸付額(円貨)	:JPY 14,080,000.-
うち仮払預託金返却	:EUR 19.54（JPY 2,600.-相当）
うち運用手数料	:JPY 287,400.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	:2017年12月27日
グループ会社貸付金額	:EUR 105,808.98
適用直物 EURJPY レート	:133.07
適用先物 EURJPY レート	:なし
グループ会社貸付期間(ローン実行当初予定)	:2017年12月27日から2019年12月25日
資金運用日数(ローン実行当初予定)	:728日
グループ会社貸付金利（年利）	:8.7%

===運用終了時の状況===

実現グループ会社返済利息額	:EUR 4,813.48
グループ会社返済未払い利息残高	:EUR 0.00
実現元利金返済額	:EUR 110,622.46
累積グループ会社負担外為両替手数料	:EUR 145.22
出資者返済原資	:EUR 110,787.22
平均実現直物 EURJPY レート	:129.53
円貨換算出資者返済原資	:JPY 14,350,557.-
ファンドの貸付通貨建て利回り	: 4.5%（期間：2017年12月19日～2018年8月31日）
ファンドの実現利回り	:-0.2%（期間：2017年12月19日～2018年8月31日）

運用者コメント

本ファンドシリーズでは、投資家の皆様からご出資いただいた資金を本営業者グループ会社であるエストニア法人にローン貸付し、エストニア法人が、ラトビアの AS Mintos Marketplace 社が提供する P2P レンディングプラットフォーム（以下「Mintos」という）を通して、バルト三国を主要拠点にヨーロッパ各国で自動車リース事業を展開する mogo グループ各国のリース事業子会社（以下「mogo グループ各社」）からリース料元利金受取債権を購入する形で小口分散投資運用を行いました。当ファンドでは、リース料債権利率 8%～14.5%で、期間 6 か月から 66 か月の債権を対象に投資を行い、当初投資実行時におきまして、貸付利率 13.0%、残存貸付期間 22.0～24.0 カ月、残高加重平均 20.1 カ月のリース料債権を購入しました。

2018 年 6 月期までにおいて、当初の想定していた通りの運用を行っておりましたが、2018 年 8 月 14 日のお知らせにてご報告させていただきましたように、2018 年 7 月期、8 月期におきまして、想定を上回る大量のリース料債権の買い戻しが mogo グループ各社によって行われ、当初の償還時期よりも大幅に繰り上げて元本の返済がなされました。背景には、 2018 年 6 月末に mogo グループ会社の持株会社である Mogo Finance が利率 9.5%で社債を発行して 50,000,000 EUR（およそ 65 億円相当）の資金調達を行ったことで、mogo グループ各社のリース料債権の売却による資金調達ニーズが減退したことが挙げられます。(詳しくは、「バルト三国自動車リースファンド II 及びーロッパ自動車リースファンド（全号共通）リース料債権の大量買い戻しのお知らせと当社対応について」2018 年 8 月 14 日配信 のお知らせをご参照ください。)

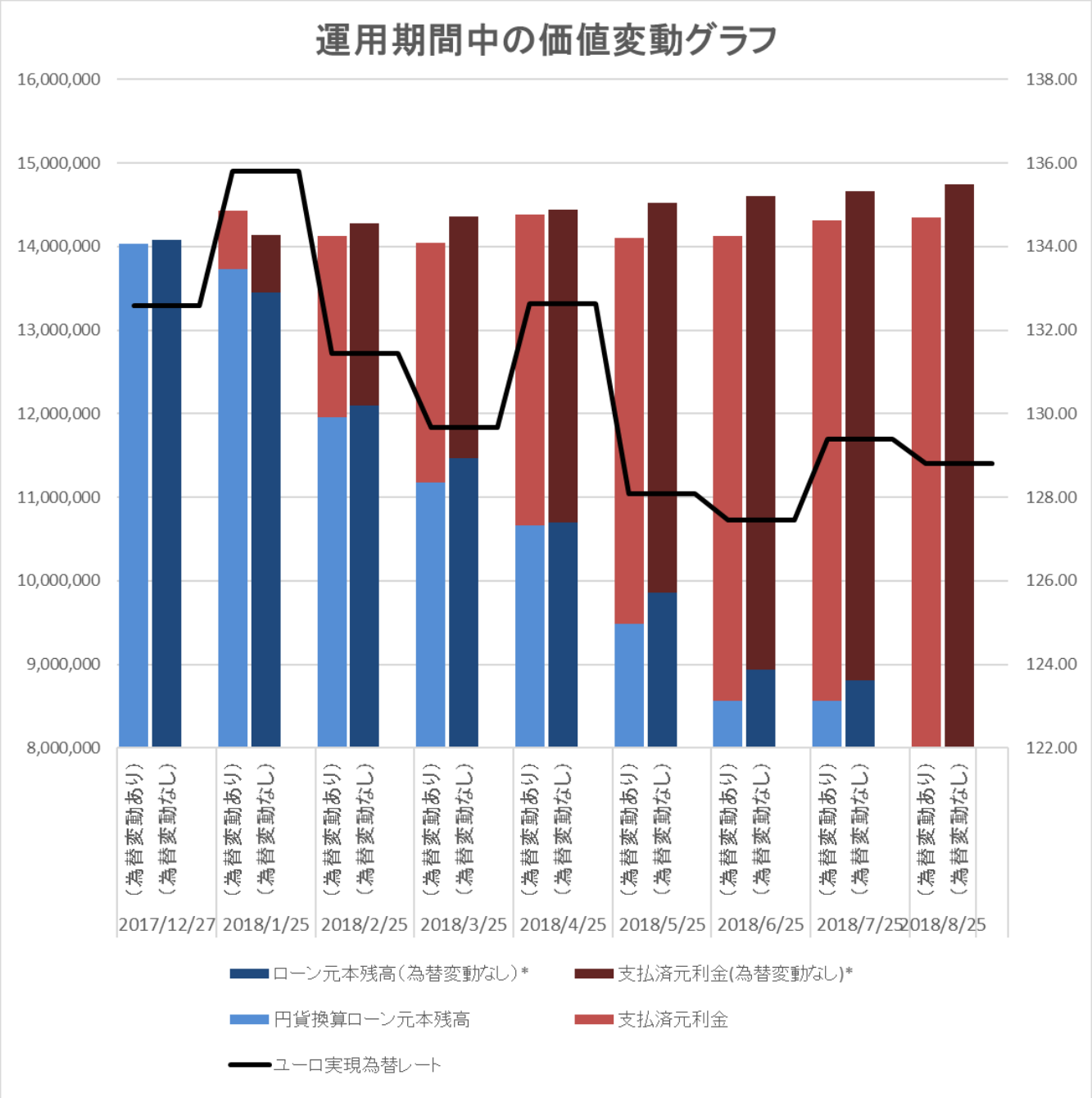
こうして、2018 年 8 月期におきまして、本ファンドの資金をもとに購入したリース料債権のすべての元本が払い戻され、それに伴いエストニア法人へのローンが全額早期償還されたため、2018 年 8 月期をもって、投資家の皆様に分配可能なすべての財産を分配し、本ファンドの運用を終了させていただくこととなりました。

上述のように当初リース債権購入後、想定していた運用期間から大幅に繰り上げて償還を迎えることとなりましたが、ローン締結した当初のローン利率通り、貸付期間とその残高に応じた利息を収受することができました。運用手数料を考慮に入れた、現地通貨建ての運用利回りにおきましては 4.5%(期間：2017 年 12 月 19 日～2018 年 8 月 31 日)となりました。しかしながら、運用開始時にエストニア法人へ仮払金の預託を行った際には 1 ユーロ当たり 133.07 円だった為替換算レートが全支払いにおける平均実現直物レートは 1 ユーロ当たり 129.53 円となり円高が進行した結果、円建てでの運用成績が悪化し、実現利回りは円建てで-0.2% (期間：2017 年 12 月 19 日～2018 年 8 月 31 日)となりました。

長期に外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

投資家のみなさまにおかれましては、今後とも自動車リースファンドシリーズ並びにその他の当社ファンドシリーズをご愛顧いただければ幸いです。

運用期間のファンド価値の推移（単位：円）



＜会社概要（クラウドクレジット株式会社）＞

【代表者】杉山智行　　【設立年月日】2013 年 1 月

【資本金等】1,234,548 千円　　【URL】https://crowdcredit.jp/

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第 2809 号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入